

オンライン移住セミナーと移住体感交流ツアーを開催します

「丹後半島で私らしい暮らしを見つける1歩目」

～これから丹後半島に住む人、住みたい人に向けたセミナー&ツアー～

丹後移住・定住推進会議「チーム丹後」の取組の一環として、毎年移住セミナーを開催し、丹後地域の魅力を移住希望者へ発信しています。今年度はオンライン移住セミナーと移住体感交流ツアーを下記のとおり開催することとしましたので、周知および当日の取材をお願いいたします。

1 オンラインセミナー

- (1) 日 時：令和5年2月9日（木）19：00～20：30
- (2) 場 所：オンライン会議システム「Zoom」
- (3) 定 員：20名程度（要事前申込）
- (4) 内 容：
先輩移住者による丹後半島ならではの暮らし方・働き方についてのトーク
【ゲストスピーカー】
・ 當間 一弘 さん（伊根町在住 合同会社 GURI 代表社員、一級建築士）
・ 福崎 智子 さん（与謝野町在住 フリーランス行政マン、民間企業複業）
- (5) 申 込：チラシ掲載のQRコードから申込 ※締切 令和5年2月7日（火）

2 移住体感交流ツアー

- (1) 日 時：令和5年3月4日（土）・5日（日）
- (2) 場 所：宮津市・伊根町・与謝野町
- (3) 定 員：10名程度（要事前申込）（最小催行人数2～3名）
- (4) 参加費：無料（交通費や食事代、体験費、宿泊費などは各自負担）
- (5) 内 容：
地域と移住者を実際にめぐり、つながる1泊2日ツアー
・ 3月4日（土） 10：50宮津駅集合
昼食、伊根町内散策、「CAFÉ&BB guri」訪問、交流会
・ 3月5日（日） 与謝野町「ATARIYA」訪問、宮津市内散策、昼食
15：30宮津駅解散
- (6) 申 込：チラシ掲載のQRコードから申込 ※締切 令和5年2月27日（月）

3 取材

取材いただける場合は、各イベントの前日までに御連絡ください。

4 その他

主催：丹後広域振興局 共催：京都府移住センター
企画・運営：一般社団法人 丹後暮らし探求舎

【本報道発表に関するお問合せ】

京都府丹後広域振興局農林商工部地域づくり振興課
主幹兼係長 河北 TEL:0772-62-4316（担当：岸田）



これから丹後半島に住む人、
住みたい人に向けた
セミナー&ツアー

丹後半島で暮らしを見つける1歩目

1

オンラインセミナー

2023.2.9(木) 19:00-20:30

先輩移住者にきく

丹後半島ならではの

暮らし方・働き方



2歩目を踏み出し、旅にでる



2

ツアー

2023.3.4(土)-5(日)

地域と移住者を巡り、

つながる1泊2日ツアー

伊根町・与謝野町・宮津市

丹後半島って どんなところ？



京都の海といえば、京都市内から車や電車で約 2 時間の距離に位置する「丹後半島」。宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町のそれぞれ魅力ある 2 市 2 町が位置します。

日本海の海の幸はもちろん、農業も盛んなため年中豊かな食に恵まれたエリア。新鮮な食材が手に入る地元の人おすすめの穴場のお店や、たくさんの美味しい飲食店があります。またどの市町に住んでも、丹後半島全体を楽しめる距離感も魅力。丹後各地で楽しめる海のアクティビティや、海や食にまつわるイベントなど、ガイドブックに載っていない遊びに行きたくなるポイントに気軽に出かけていくことができます。

そんな丹後半島の魅力に惹かれ、近年では移住者を含め、新しいことを始めようとする人が増えつつあります。新たな事業や働き方が生まれ、その中で自分にあった暮らしを楽しむ人々を今回オンラインで話をお聞きし、ツアーでめぐります。

丹後に興味がある、これから丹後に住む予定、丹後に住んでいるけど新たな発見をしたい、という方など丹後での「私らしい暮らし」を見つけるためのヒントを一緒に探しにいきましょう！

オンラインセミナー

1 「先輩移住者にきく丹後半島ならではの暮らし方・働き方」

移住前と移住後の生活や考え方の違い、移住しての発見など他の地域から来たからこそ感じる「丹後半島ならではの暮らし」についてトークします。

ゲストスピーカー

當間 一弘

合同会社 GURI 代表社員、
一級建築士、宅地建物取引士

1977 年埼玉県出身。

東京都内を主として 100 店舗以上の飲食店を運営するカフェ・カンパニー株式会社にて、事業企画から空間デザインまで多岐にわたり



ぐり不動産
QR

活躍。2017 年 9 月、同社を退職し、伊根町に家族で移住し起業。2019 年 CAFE& BB guri を開業、2020 年 合同会社 GURI に法人化、2022 年 REALESTATE guri (ぐり不動産) を開業し、地域に根ざした事業を展開している。

福崎 智子

京都府八幡市出身。大学卒業後、旅行会社に就職。着地型観光に興味を持ち、鹿児島県の飴島(こしきしま)へ移住。10 年間、地域振興の事業に携わり、2021 年 11 月に家族と京都府へ U ターン。京丹後市に住み、週 3 日は行政職員(フリーランス行政マン)として、週 2 日は民間企業が運営する丹後地域の交流・融合拠点となるイノベーションハブ「ATARIYA」の社員として働くという複業に挑戦中。家族との時間、推し活など自分の時間も楽しむ毎日。



ATARIYA
QR



オンラインセミナーについて

参加費無料。
申込頂いた方に zoom の URL をお送りします。QR コードにてお申込みください。
申込締切：2 月 7 日(火)



↑ 申込 QR

詳細は facebook イベントページをご確認ください。



2 ツアー

「地域と移住者をめぐり、つながる 1 泊 2 日ツアー」

「こんな居場所があったら嬉しい」をめぐりツアー。

移住後も遊びに行ける、行きたくなる場所とつながることで、これからの暮らしが楽しくなること間違いなし！

1 日目

10:50 宮津駅集合

丹後の美味しいが味わえる昼食

「CAFE&BB guri」伊根町



カフェと宿の観光業を行いながら、2022 年新たに不動産屋「ぐり不動産」を始めた當間一弘さんの暮らしを覗く。

伊根の舟屋めぐり



まるで海の上に家が浮いているような伊根湾にずらっと並ぶ「舟屋」。そのほとんどが個人の所有物で、そこには人々の暮らしがある。街歩きを楽しむもよし、遊覧船に乗って海からの舟屋群を楽しむもよし。まずは伊根をめぐってみよう。

交流会 宮津市

丹後の美味しいものを囲んでみんなで交流しよう。 ※希望者のみ

2 日目



「ATARIYA」与謝野町

丹後地域の交流・融合拠点となるイノベーションハブ。行政職員と民間が運営する「ATARIYA」での仕事を両立しつつ、家族の時間も大切にしている福崎智子さんの働き方を覗く。

宮津市内めぐり

天橋立で有名な宮津だが、今回は「観光」だけではない「生活の場」としての宮津の魅力を探ってみよう。丹後の美味しいが味わえる昼食も。

15:30 宮津駅解散

ツアーについて

- 参加費無料です。(交通費や食事代、体験費、宿泊費などは各自実費でお支払いください)
- 移動はマイクロバスを利用します。
- 宿泊先についてはオンラインセミナーでお勧めの宿をご紹介しますが、予約は各自でお願いします。
- 1 日目夜の交流会へ参加希望の方は、夕食なしのプランでご予約ください。
- どちらかの日程だけの参加についてはご相談ください。

QR コードにてお申込みください。申込締切：2 月 27 日(月)

申込 QR→

